



発行所
公益財団法人 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田1丁目2番1号
ダコタハウス5階
電話 03 (3518) 6121
FAX 03 (3518) 6122
E-mail: mizuuro.ikuei@eos.ocn.ne.jp
水色の羽根募金運動

2020年度 通常(第1回)理事会

6月4日(同意日)、『2020年度通常(第1回)理事会』を書面決議により開催し、以下の提案について理事に同意、監事に確認を求め、全員の同意確認を得、承認可決されました。

①2019年度事業報告(案)及び収支決算(案)について②特定資産の処分について③任期満了に伴う評議員候補者の推薦について④辞任に伴う後任理事候補者の推薦について⑤2020年度定時(第1回)評議員会の招集に関する件について⑥規程類の改定及び制定について

2020年度 定時(第1回)評議員会

6月18日(同意日)、『2020年度定時(第1回)評議員会』を書面決議により開催し、以下の提案について評議員全員が同意し、承認可決されました。

①2019年度事業報告(案)及び収支決算(案)について②任期満了に伴う評議員(再任16名、新任2名)の選任について③辞任に伴う理事(1名)の選任について

「新任者」(芳名)

▽評議員

原富美夫氏(全国市町村教育委員会連合会事務局長)
飯島昌夫氏(全国都道府県教育委員会連合会事務局長)

▽理事
宮本信之氏(全国高等学校長協会事務局次長)



2019年度 事業の概要

本年度は大学生等の奨学金貸与事業から学資給与事業への一本化を行い、公益財団法人として広く公益に寄与する事業運営を行うべく、育英事業の適切、かつ円滑な推進を図るとともに近年の教育費等の増嵩や厳しい資産運用環境を踏まて、事業基盤の一層の強化を図り、事業内容の充実・改善に努めた。

「1. 学資給与事業(表1、2)」

(1) 採用状況

奨学生願書は年4回受付け、新規に67名を採用した。

(2) 学資給与の実績

学資給与金は、3か月分ずつ年4回に分け、給与奨学生209名に総額75,608,000円を送金した。

(3) 入学・卒業記念品の贈呈

入学記念品として51名に総額4,430,000円を贈呈した。中学校卒業記念品については、

該当者なし。

「2. 奨学金貸与事業」

本年度より学資給与事業へ一本化されたことにより、新規の貸与は発生しない。前年度までの奨学金貸与については規程に基づき返還手続き及び処理を行った。

奨学金貸与返還等の実績

奨学金貸与の返還実績は、総額30,815,800円で、年度末奨学金貸与残高は292,874,570円となった。

「3. 育英事業推進事業」

(1) 募金活動

漁船海難遺児を励ます全国協議会及び水産関係団体の協力を得て、基盤強化を図った。

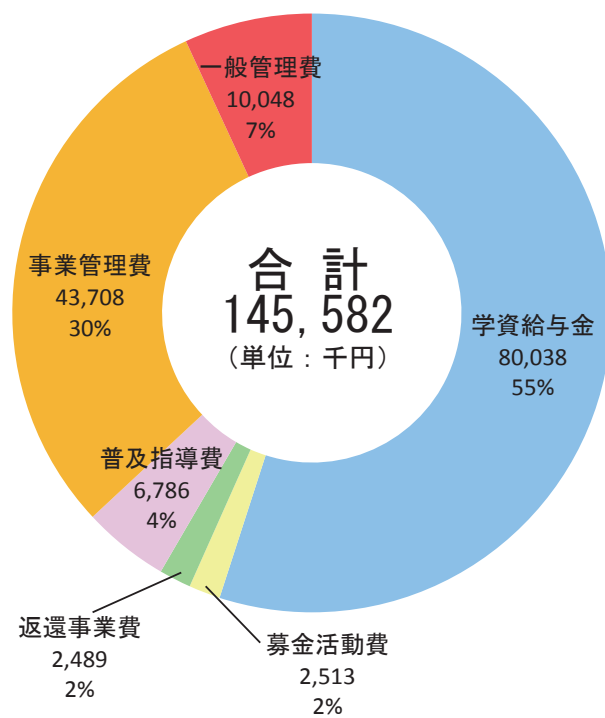
(2) 普及指導活動

①年4回「育英会だより」の発行
②広報・募金コーナー設置活動
③奨学生・保護者交流活動の実施

本年度で第9回の開催となる奨学生・保護者を対象とした交流活動「2019 ふれあい旅行」を栃木県(鬼怒川・日光)で実施した。参加者は奨学生12名、保護者8名の計20名であった。



図1 正味財産増減計算書(経常費用)



(表2) 学資給与事業の実績

(単位: 千円、人)

	学資給与金			入学記念品		卒業記念品		年度末合計	
	継続者	新規	送金額	対象者	送金額	対象者	送金額	奨学生数	送金額
幼児	5	1	864		-		-	6	864
小学生	44	3	7,124	4	280		-	47	7,404
中学生	33	3	9,120	9	450		-	36(3)	9,570
高校生等	60	0	22,500	20	1,000		-	60	23,500
大学生等		60	36,000	18	2,700		-	60	38,700
計	142	67	75,608	51	4,430	-	-	209(3)	80,038

※年度末人数の()内の数字は特別支援学生数で内数である。特別支援学生は高校生等と同額を支給。

(表1) 学資給与事業金額表

(単位: 円)

		幼児 (3~5歳)	小学生	中学生	高校生等	大学生等
	月額	12,000	13,000	24,000	30,000	50,000
給与	入学記念品		70,000	50,000	50,000	150,000
	卒業記念品 (就業する者)			70,000		

注: 特別支援学生には、高校生等と同額の月額を20歳(条件あり)まで支給



④広報活動
一般国民の理解を得るため機会あるごとに資料の配布や報道機関等の協力を得てPRを行い、募金並びに励ましおじさん・おばさんの募集に努めた。また、ホームページを用い給与事業への一本化の周知について情報公開した。

(3) 実態調査
中・高・大学生等の卒業生の進学・就職に関する動向等、卒業後の進路を調査した。(図2～4参照)

【4. 寄附金(修学助成寄附金)】
(1) 水色の羽根募金
水産業を取り巻く環境が厳しい中で、39,138,127円の寄附が寄せられた。

(2) 励ましおじさん・おばさん奨学資金
年度末現在数74名、2,814,500円の寄附が寄せられた。

図2 中学校卒業生 (11名)

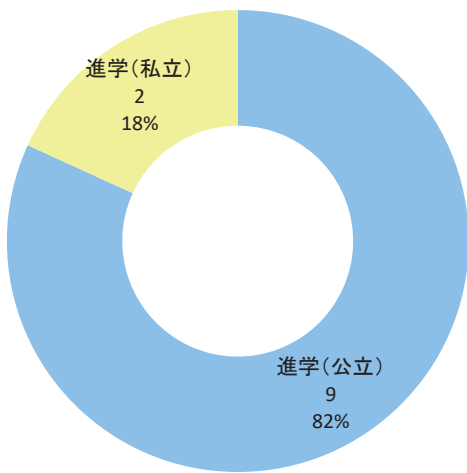


図3 高校等卒業生 (19名)

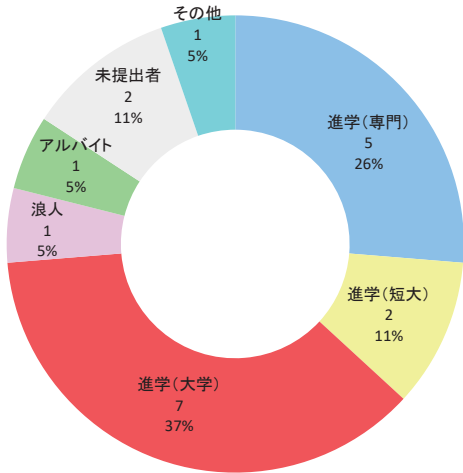
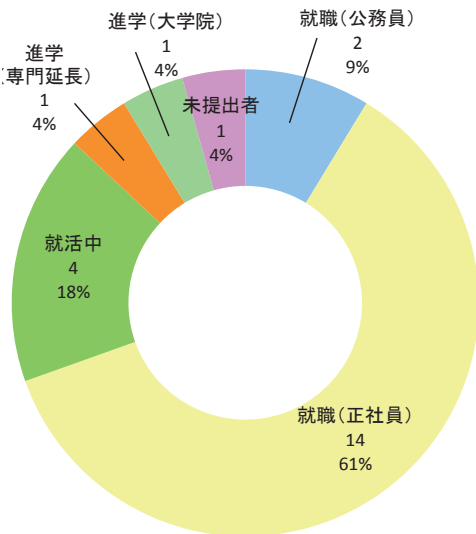


図4 大学卒業生 (23名)



奨学生からのお便り

＊たくさんのご支援に感謝いたします。フエンシングを続けながら、将来は看護・医療系の資格取得を目指し、人の為になる様な職業につきたいと思います。

(宮城 大1..女)

＊無事高校卒業できました。ありがとうございます。進学先でも頑張ります。

(長崎 専1..女)

＊この3月で高校を卒業し、福岡の専門学校へ進学する事になりました。育英会様からの奨学金が本当に有難かったです。

(宮崎 専1..女)

＊今までありがとうございます。心理学についてもっと深く多くを学びたいと思い、進学することを決めました。ご寄附くださった皆様には心より感謝しております。

(宮城 高卒..女)

＊皆様のご支援もあり、看護師、保健師の免許を取得し、岩手県大船渡市に保健師としての就職が決まりました。支えてくださった方々に感謝しながら一人前の保健師となれるよう精進して参ります。ありがとうございます。

(新潟 専門3..男)

＊奨学金、大変助かりました。ありがとうございます。新社会人として今はまだ慣れない事ばかりで大変ですが頑張ります。

(宮城 大卒..女)

＊お世話になりました。本当にありがとうございます。これから頑張ります。

(北海道 大卒..男)

＊温かいご支援を頂き、ありがとうございます。お陰様で就職先を決め、前に進むことができました。本当にありがとうございます。

(岩手 院卒..男)

＊この度は、学資給与奨学金のおかげで無事四年制大学を卒業することができました。また、その甲斐あって自分のやりたい職種であった水産専門商社にも内定を頂けた

した。これからは水産業界を担う一社会人として貢献していきたいと思っています。育英会の皆様ありがとうございます。重ねて御礼申し上げます。

(熊本 大卒..男)

＊長い間、大変お世話になり、有難うございました。まだ、就職先は決まっておりますが、社会で活躍できるよう頑張りますので、見守って下さい。

(新潟 専卒..女)

＊希望する会社へ面接に行つて、何社か落ちている状態で、勤務先を記入することができませんでした。コロナウイルスの影響もあるのか、就職も難しいようです。寄附していただいた方への感謝を忘れず、前に進んでいきたいと思

(宮城 専卒..男)

＊父が船から転落して亡くなったのは、僕が高校2年の三月でした。母は持病のために、働くことが出来ないで、進学を諦め、就職するつもりでいました。

でも、漁協の方から、進学に進んでも漁船海難遺児育英会から支援していただけることを教えていただきました。とても、嬉しかったです。

それから、看護専門学校に合格出来るように勉強を必死で頑張りました。

(看護師の道に行きたいと思ったのは、父が亡くなったとき、沢山の方に支えていただいたからで

す。僕も、困っている人がいたら支えてあげられる立場になりたいと思い、これからは高齢化社会にもなっていくので、看護師の道を選びました。

去年、無事に看護専門学校に受かることができました。毎日が、勉強、勉強で大変ですが、念願だ



った看護学校に通えられたのは、育英会の方たちが支援していただいたおかげです。ありがとうございます。

(匿名)

保護者からのお便り

3月に高校を無事に卒業し、春から夢に向かって専門学校へ進学します。(神奈川 専1..女、母)

＊当時2歳だった末っ子の息子が、今は18歳。こうして育てて来れたのも、皆様のおかげです。もう2年、宜しくお願い致します。大変お世話になりました。

(新潟 専1..男、母)

＊いつもお世話様です。幼稚園だった娘、息子も高校生、中学3年生になります。皆様からの温かいご支援があり遠く離れた所から、支えに今を生きています。子ども達にも温かく人を励まして感謝できよう毎日大切に生きていつてほしいです。今、大変な時ではありますが、みんなで協力し乗り越えていければと思っています。ありがとうございます。

(宮城 高1..女・中3..男、母)

＊いつもお世話になっております。とても心の支えになってます。有難うございます。

(宮城 高1..女、母)

＊長期間の御支援、ありがとうございます。震災から10年。高校へ入学することができました。学校の生活を楽しくしています。

(福島 高1..男、母)

＊おかげ様で高校生になることができました。しっかり勉強して、社会に貢献できる仕事に就くことができますよう、これからも頑張ります。

(福岡 高1..女、母)

＊支援していただくようになって6年が過ぎました。中学、高校と教育費のかかる時期に支援していただいた事に心から感謝しています。本当にありがとうございます。お陰様で大学にも進学することができました。

(長崎 大1..男、母)

＊将来幼稚園教諭になる為に児童教育学科を希望し、4月5日無事入学式を終え、新しい友達も日を追うごとに増え楽しく通っています。寄附者の方には、感謝の気持ちでいっぱい。ありがとうございます。小学校3年生からお世話になり、助けて頂いております。今年

寄附者からのお便り

＊長期にわたりご支援をいただきありがとうございます。小学2年生だった娘も無事卒業し、自分の目標としていた看護師として社会で働きはじめることができました。私自身も、娘二人も感謝を忘れず、これからも頑張つて生きていきたいと思ひます。今まで本当にありがとうございます。

(愛媛 専卒..女、母)

＊「コロナ」大猛威ですね。自然を破壊し、人間だけ楽しみをむさぼつてはいけませんね。(埼玉県)＊改めて、地球にすむ特に人間の存在意味が問われる昨今の様相。終息(コロナ)が待ち望めます。

(埼玉県)

＊コロナはいろいろなことがうかび上がつてきました。良い方にもつていくのは英和が必要です。

(埼玉県)

＊先月、テレビにてやっていました。海の中でポリ袋に入った小魚が出られなくて、何とか脱出を試みしました。結局人間の手で助かりました。どちらも人間がやったことです。(埼玉県)



第38回

ずっと昔の話…。私が小学生の頃、夜は20時に就寝時間だった。だけど、土曜日だけは「8時だよ全員集合！」をみるために夜更かし出来た。

「8時だよ全員集合！」というのは、ドリフターズという名の5人組の男性が、舞台上で生コントをするテレビ番組で、毎週、お腹を抱えるほど笑いながら見ていた。そのメンバーの中でも「志村けん」は最強に面白くて、大好きだった。(あとで知ったことだが、私の父親と同じ年として、本当に好きだったので、ものすごくショックを受けた。)

たの覚えてる。

時が経ち、自分に子どもが生まれ、その子と同じく「志村けんのバカ殿様」を見て笑っていたし、「志村どうぶつ園」を見て、親子そろって笑わせてもらっていた。そんな当たり前の日常の中、コロナウィルスが世界中で流行り、志村けんさんが感染してしまつて、あつという間に亡くなつてしまつた。初めて、芸能人が亡くなつて涙が出た。ものすごいショックだった。

東京の様子は、徐々にコロナウィルスが流行る前のように戻って来ている。感染しないように心がけて動いている人もいるが、全然気にしていない様な人もいる。どんな人も、誰かの大切な命だと思つて。うつさないように・うつらないように、手洗い・うがいは全ての人が、習慣にしていたきたい。

全国海難防止 強調運動

7月16日から31日までの16日間、「全国海難防止強調運動」(主催:海上保安庁、公益社団法人日本海難防止協会、公益財団法人海上保安協会)「運動名」海事故ゼロキャンペーン」が実施されます。

この運動は、「海難ゼロへの願い」をスローガンに、官民の関係者が一体となり、海事関係者だけでなく広く国民の皆さんに海難防止への理解と意識を高めていただくことと行われるもので、本年度は、次の3つを海難防止対策の重点事項に掲げ取り組んでいます。

重点事項1

「小型船舶の海難防止」に関する推進項目
イ) プレジャーボートの発航前等の点検の徹底

プレジャーボートによる船舶事故は全体の5割を占め、特に機関故障海難の割合が高い傾向にある。原因では、機関整備不良によるものが多いことから海洋レジャーシーズンに備えての下架後、また毎発航前に船体、機関等の点検を行うことの徹底

を図る。

口) 漁船での適切な見張りの徹底
漁船による海難は全体の3割以上を占め、特に衝突海難の割合が高い傾向にある。原因では、見張り不十分によるものが顕著に多いことから適切な見張りの徹底を図る。

重点事項2

「見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進」に関する推進事項

貨物船やタンカー等の大型船舶による海難は衝突海難の割合が高い傾向にあり、原因では操船不適切によるものが多い。

イ) 常時適切な見張りの徹底
相手船の存在を認識しているにもかかわらず、不適切な進行により衝突に至る事故が多いことから、BRMの徹底を図るとともに、船員間にて互いに確認し、常時適切な見張りの徹底を図る。

口) 船舶間コミュニケーションの促進

次により、早期に船舶間の意思疎通を図り、相手船の動向を把握することで、適切な操船を行う。
・早めに相手船にわかりやすい動作をとる
・VHFや汽笛信号を活用する
・AIS情報を活用するとともに

に、正しい情報を入力する

重点事項3

「ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保」に関する推進事項

海中転落した乗船者の安全を確保するために、①海上に浮く②速やかな救助要請という2点が必要不可欠であることから、プレジャーボート、漁船、遊漁船について自己救命策(ライフジャケット)常時着用、連絡手段の確保、118番等緊急電話番号の普及、確保に関する周知徹底を図る。

重点事項4

「荒天時における走錨等に関する事故の防止」に関する推進事項
走錨等起因する事故防止のために、官民が一体となつて船上対応や運航管理に関する教育・啓発活動、教育機関での利用、荷主等への協力要請等を行い、事故防止に係る取組の徹底を図る。

重点事項4

「荒天時における走錨等に関する事故の防止」に関する推進事項
走錨等起因する事故防止のために、官民が一体となつて船上対応や運航管理に関する教育・啓発活動、教育機関での利用、荷主等への協力要請等を行い、事故防止に係る取組の徹底を図る。

海上保安庁 JAPAN COAST GUARD

海の事故 ゼロ キャンペーン

2020 7/16-31
海難0への願い

- 重点事項1 小型船舶の海難防止
- 重点事項2 見張りの徹底及び船舶間コミュニケーションの促進
- 重点事項3 ライフジャケットの常時着用など自己救命策の確保
- 重点事項4 荒天時における走錨などに起因する事故の防止

海の情報はここGET!

主催 (公社)日本海難防止協会 (公財)海上保安協会 海上保安庁
協賛 総務省 国土交通省 警察庁 消防庁 気象庁 運輸安全委員会 (公財)日本海事センター

ご寄附のお礼

2020年3月から5月までに
ご寄附を頂いた皆さまのご芳名
(敬称略) を掲げ、厚くお礼申し上げます。

励ましおじさん・おばさん

〔3月〕◎北海道▽本間雅彦◎宮城県▽畠山和子◎茨城県▽常盤和己▽三次亮◎埼玉県▽岩山裕史▽内野徹▽内海和彦▽小林哲朗▽貴家誠▽鈴木基之▽西田耕太郎▽深瀬茂哉▽松本安裕◎千葉県▽石山新悟▽岩下巧▽内田珠一▽大類裕久▽新堀博文▽中島健▽中平和典▽米田滋▽山崎喜代子▽吉塚靖浩▽若林満◎東京都▽飯島孝夫▽岡部典子▽奥田勝▽勝野輝美▽榊洋代表取締役 磯野洋志▽ターボマシシヤパン(株)▽高田明生▽戸田満弘▽長屋信博▽根本京子▽本川一善▽水田正和▽森健▽渡邊千鶴子◎神奈川県▽石川和彦▽伊豆丸厚▽井上清和▽大森敏弘▽越智子▽黒萩真悟▽大和陸子◎静岡県▽古寺建二◎兵庫県▽佐藤明美▽三木周子◎山口県▽熊谷佐枝子

水色の羽根募金

1、漁協系統募金(各都道府県の漁連、信漁連等で構成する「漁船海難遺児を励ます地方協議会」(略称:地協)等で取り扱った分、一般寄附を含みます。)

〔3月〕◎北海道▽漁船海難遺児を励ます運動北海道特別委員会▽宗谷地区漁協女性部連絡協議会▽第59回宗谷地区漁協女性部大会募金◎青森県▽(株)ホリエイ▽三沢市漁協▽小型船舶会▽JF青森県女性協▽第61回青森県漁村青年女性団体活動実績発表大会募金及び県内各女性部分◎岩手県▽JF岩手県女性連▽漁船海難遺児を励ます岩手県協議会◎山形県▽JF山形県女性部◎千葉県▽JF銚子市◎東京都▽いじま(式根島)女性部▽JF東京漁連▽JF全国女性連◎新潟県▽助漁船海難遺児育英会新潟協議会◎富山県▽JFくろべー自販機売上一部(株)ワンハート経由▽JF富山県女性連◎静岡県▽JF伊豆南伊豆支所◎福井県▽漁船海難遺児を励ます福井県協議会◎三重県▽漁船海難遺児を励ます三重県協議会◎京都府▽漁船海難遺児を励ます京都府協議会◎古板博文◎大阪府▽JF大阪市◎和歌山県▽カラオケスマイルたこやきスマイル▽まぐろ祭り実行委員会▽JF紀伊勝浦▽三輪崎漁協女性部▽JF太地町▽田辺農

林水産業まつり実行委員会◎島根県▽漁船海難遺児を励ます島根県地方協議会◎山口県▽JF山口県女性部▽山口県漁協青壮年部連合会本部、下関支部、柳井支部▽JF山口 本店◎愛媛県▽JFうわみ▽パールフェア▽JF愛南▽愛媛県青年漁業者連絡協議会▽JF渦浦▽JF下灘（宇和島）▽JF下波▽JF岩城生名▽JF菊間町▽JF吉田町▽JF宮窪町▽JF弓削▽JF高浜町▽JF今治▽JF桜井▽JF三浦▽JF三崎▽JF三島▽JF小部▽JF松山市▽JF松山市今出▽JF松山市三津浜▽JF上灘▽JF新居浜▽JF壬生川▽JF西条市▽JF津川之江▽JF大浜▽JF中島▽JF津倉▽JF伯方町▽JF八幡浜▽JF北条市▽JF北灘▽JF明浜▽JF遊子▽JF和気◎長崎県▽JF長崎漁連 東京直売所▽JF長崎県女性連▽長崎県水産加工まつりイン佐世保実行委員会▽長崎県水産加工振興実行委員会▽田辺輝博―香典返しの一部として◎鹿児島県▽JF鹿児島漁連 総務指導室▽北さつま漁協長島支所青壮年部◎沖縄県▽JF糸満／(資)カワヒラ商会―自販機売上一部―ダイードリンコ(株)沖縄オフィス經由

〔4月〕◎北海道▽釧路市東部漁協女性部◎千葉県▽JF富津―自販機売上一部―コカ・コーラボトラーズジャパン(株)經由◎東京都▽JF小笠原島◎富山県▽JFくろべ―自販機売上一部―(株)ワンハート經由◎兵庫県▽JF阿賀▽JF音戸▽JF下蒲刈町▽JF宮島▽JF広島漁連▽JF江田島▽JF大柿町▽JF東江▽JF内能美▽JF美能◎山口県▽JF山口 本店、下関南風泊支店◎沖縄県▽JF糸満／(資)カワヒラ商会―自販機売上一部―ダイードリンコ(株)沖縄オフィス經由

〔5月〕◎北海道▽JF沙留◎富山県▽JFくろべ―自販機売上一部―(株)ワンハート經由◎山口県▽JF山口 古佐支店◎長崎県▽五島ふくえ漁協女性部◎沖縄県▽JF糸満／(資)カワヒラ商会―自販機売上一部―ダイードリンコ(株)沖縄オフィス經由

2、一般寄附

〔3月〕◎青森県▽日本フィッシャリーサポート(株)◎宮城県▽澤田勉◎埼玉県▽小野沢通▽植松千代子◎東京都▽(一社)全国底曳網漁業連合会▽日本漁船保険組合▽日本水産(株)◎神奈川県▽(国研)水産研究・教育機構◎山梨県▽北里大学海洋生命科学部同窓会 三水会◎岐阜県▽柴田昭二◎奈良県▽(株)都水産◎鳥取県▽浜野茂夫◎福岡県▽内浜落語会◎熊本県▽中村祐一◎その他▽橋詰憲孝

〔4月〕◎埼玉県▽小野沢通◎東京都▽阪井光平▽水産庁 増殖推進部研究指導課 すいさん会◎神奈川県▽横須賀市立大矢部中学校◎新潟県▽石添一儀◎富山県▽布目久幸◎鳥取県▽浜野茂夫◎福岡県▽(一社)福岡市中央卸売市場 鮮魚市場協会／福岡市鮮魚卸協同組合九州地区水産物卸組合連合会―自販機売上一部―コカ・コーラボトラーズジャパン(株)經由◎長崎県▽末永直樹◎鹿児島県▽全国海友婦人会 羽島支部

〔5月〕◎東京都▽片岡亮◎神奈川県▽(株)中冷◎兵庫県▽佐藤明美◎鳥取県▽浜野茂夫◎福岡県▽姫野祐一郎◎大分県▽山口英文

2020年度
第1回奨学生選考委員会

決議の省略により「2020年度第1回奨学生選考委員会」を(書面にて)開催し、奨学生出願者(4

口県▽JF山口 本店、下関南風泊支店◎沖縄県▽JF糸満／(資)カワヒラ商会―自販機売上一部―ダイードリンコ(株)沖縄オフィス經由

〔5月〕◎北海道▽JF沙留◎富山県▽JFくろべ―自販機売上一部―(株)ワンハート經由◎山口県▽JF山口 古佐支店◎長崎県▽五島ふくえ漁協女性部◎沖縄県▽JF糸満／(資)カワヒラ商会―自販機売上一部―ダイードリンコ(株)沖縄オフィス經由

2、一般寄附

〔3月〕◎青森県▽日本フィッシャリーサポート(株)◎宮城県▽澤田勉◎埼玉県▽小野沢通▽植松千代子◎東京都▽(一社)全国底曳網漁業連合会▽日本漁船保険組合▽日本水産(株)◎神奈川県▽(国研)水産研究・教育機構◎山梨県▽北里大学海洋生命科学部同窓会 三水会◎岐阜県▽柴田昭二◎奈良県▽(株)都水産◎鳥取県▽浜野茂夫◎福岡県▽内浜落語会◎熊本県▽中村祐一◎その他▽橋詰憲孝

〔4月〕◎埼玉県▽小野沢通◎東京都▽阪井光平▽水産庁 増殖推進部研究指導課 すいさん会◎神奈川県▽横須賀市立大矢部中学校◎新潟県▽石添一儀◎富山県▽布目久幸◎鳥取県▽浜野茂夫◎福岡県▽(一社)福岡市中央卸売市場 鮮魚市場協会／福岡市鮮魚卸協同組合九州地区水産物卸組合連合会―自販機売上一部―コカ・コーラボトラーズジャパン(株)經由◎長崎県▽末永直樹◎鹿児島県▽全国海友婦人会 羽島支部

〔5月〕◎東京都▽片岡亮◎神奈川県▽(株)中冷◎兵庫県▽佐藤明美◎鳥取県▽浜野茂夫◎福岡県▽姫野祐一郎◎大分県▽山口英文

都道府県別奨学生数

(2020年6月末現在 / 単位: 人)

都道府県	給与奨学生					合計
	幼児	小学生	中学生	高校生等	大学生等	
北海道		11	6	7	5	29
青森		1		1	1	3
岩手		2	6	5	7	20
宮城	1	1	3	3	1	9
福島	1	2	8	9	4	24
茨城				2		2
千葉		3	4	4	2	13
神奈川		1	1		1	3
新潟				1	2	3
石川		1	1		1	3
静岡	1					1
愛知			1	1		2
福井		1				1
三重				1	1	2
兵庫		1		1	3	5
和歌山		2	2	2	1	7
鳥取		2			1	3
岡山					1	1
広島				1		1
山口					1	1
徳島					1	1
香川		1			1	2
愛媛			1	2		3
高知	1	1			1	3
福岡				1	2	3
佐賀				2	2	4
長崎		2	2	5	5	14
熊本		3	2	2	1	8
宮崎			1	1	2	4
鹿児島			1	2	4	7
沖縄			2	1		3
合計	4	35	41	54	51	185

注: () 内は特別支援学生で内数である。

漁船海難遺児と母の文集

昨年の11月よりお願いしていました文集作品ですが、皆さんより多数の作品が寄せられました。ご協力いただきました皆さんにお礼申し上げます。

ご協力いただきました奨学生・保護者・卒業生の皆さんの現在の貴重な記録として、命の大切さを広く多くの方に知ってもらう、また海難事故撲滅にもつながることを願って本会50周年記念文集を作成したいと思っています。

なお、締め切りは過ぎましたが、8月末まで延長し募集を致します。

「今現在のお父さんへのお手紙。」

「お母さんへの感謝のお手紙。」

是非、記録に残してみませんか。お待ちしております。



▲本会の歴代文集(毎5年)左上「だっこしてもらいたかった」(第1集)より、右下「父の背中」(第9集)

編集後記

▼今年、本来ならば、オリンピックを見ながら美味しいビールを飲み、みんなでワイワイしていたはずなのに:コロナウィルス騒動で、人生初の「緊急事態宣言」や「在宅勤務」などバタバタしているうちに早くも7月になってしまった。

しかも、コロナウィルスは突然存在を現した新入りのくせに、直すお薬が無いせいで、王様のように中心にいて、私たちがビクビクしながら生活している。

この生活はいつまで続くのでしょうか。

★少しずつ近づいている、本会の50周年。これまでご協力いただいた皆さんに、お礼ができるのか:奨学生の皆さんの元気な顔が見られるのか:。先が見えない不安の中、明るい光を目指して頑張っています。(T・K)